

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		青少年教育の推進					所管	教育委員会 生涯学習課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	128	計画事業名	青少年教育の推進			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] II-3. 学びと交流の仕組みづくり						
		[小 柱] (1)多様な学習活動の支援						
		[施策] ①学習の機会と環境の充実						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	社会教育法				
	事業対象	区内在住在学の小学4年生から高校生年代						
	事業目的	少年リーダー研修会を実施し、青少年が異年齢集団において自主性・社会性・創造性を身につけ、地域の青少年活動等の集団でリーダーシップを発揮できるような青少年の育成を目指す。						
事業内容	少年リーダー研修会は、①定例研修会②中級研修会③上級研修会④育成者研究会⑤日帰りハイキング⑥リー研フェスタ⑦中級宿泊研修会⑧上級宿泊研修会⑨全体宿泊研修会を実施。							
委託の有無	一部委託	委託内容	(少年研研修の一部)青少年指導者育成者会					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	少年リーダー研修会実施日数	日	65	64	65	65	
		成果指標	少年リーダー研修会参加者数(延べ)	人	1,800	1,912	1,586	1,666
	決算額 (単位:千円)				4,155	5,208	4,868	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,619	3,208	3,567	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,740	3,794	3,453	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,416	1,415	1,415	
		総経費			8,775	8,417	8,435	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			8,775	8,417	8,435			
前回評価から改善した事項	定例研修会や霧ヶ峰宿泊研修会等の活動をまとめた番組を制作した。番組は台東ケーブルテレビ等で放映し、少年リーダー研修会の活動を広く区民に周知した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	異年齢集団での体験や交流等を通し、社会性・自主性を学ぶ場となっており、参加者・保護者の評価も高い。					
	効率性	3	研修を修めた後、指導者として研修会に関わる者もあり、活動の成果が得られている。					
	手段の適切性	3	台東区青少年指導者育成者会に一部委託し、地域の教育力を活用しながら実施することによって、地域の人材育成も図っている。					
	目的達成度	3	リーダー研修会出身者が各方面で活躍するなど、一定の目的は達成されている。今後も区内の子ども会やリー研フェスタ等での周知をすすめ、研修生の確保を図っていく。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)								
本事業の活動を通して、研修生は自主性・社会性・創造性を身につけ、地域の活動等の集団で、リーダーシップを発揮している者もいる。今年度も引き続き事業を実施し、青少年の育成に努める。				評価結果	今後の方向性	維持		
					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			